

【アンケート用紙】

1. 議員になろうと思った理由・きっかけは何ですか？	
今まで、いろいろな行政の事業・行事・ボランティアなどに参加してまいりました。平成の大合併以来10年、新市が皆の描いた街になっているか、まちづくり指針・市の将来像 みどり次世代～人と緑・産業が未来を育むまち～ に近づいているか 合併委員を務めていた私には、それを検証する責任があると考えました。又、女性目線で市政に関わりたいと決心しました。	
2. 議員になって良かったことは？	
数ある各課の内容が徐々に分かり、今までの外からの理解が、内からの理解となり、道が見えてきた様に思います。市中の各地・地理が把握でき、市民との交流で暖かくも厳しい心に触れ、大変感激しました。	
3. 議員になって大変だったことは何ですか？また、それをどのように乗り越えましたか？	
予定を見ても毎日・毎月どんな風に進んでいくのかよく分からず、これでよかったのか？こんな事でいいのか？と振り返ってばかりいました。半年経ち落ち着いた頃、個人議会報告会を開きました。約60人の方々一同に会し、私の話に集中する皆さんの目を強く感じ、素直な気持ちで前を向き、しっかり答えを導き出し積み重ねていかなければ意味がない、と考え直しました。	
4. あなたの、ワーク・ライフ・バランスの状況は、どうですか？	
自分の今の役職でいうと、仕事は少々オーバーワークだと感じてはいます。家事・趣味で煮詰まった感情をリフレッシュさせています。興味のある物には、かなりのめり込んでいく性格だと思っています。当分、この状態は続くと思われます。	
5. ワーク・ライフ・バランスを進めていくには、どのような政策が必要だと思いますか？□	
少子高齢化がますます進み、労働人口が減少していく中で、女性労働力は大変重要です。家庭を守る女性を子育てに不安なく働ける様、社会に飛び出させないと経済の停滞をまねく事になります。調和のとれた仕事と生活を守るため、幼保園の充実・育児休業制度の徹底。又、働く本人の意識、働く喜び、やりがい大きな意味を持ちます。来年度の子育て指針には大いに関心があります。	
6. 女性議員を増やすには、どうしたら良いと思いますか？	
自分を振り返ってみると、前と後の大きなギャップと精神的にかなりの重圧を感じました。しかし、それ以上に大きなやりがいを感じています。この体験を多くの女性に味わっていただき、仲間に加わってほしいと次の提案をします。 ・女性集会を開く ・ワークショップなどで自分の意見を言えるようにする ・何事にも強く好奇心を持って参画行動する ・郷土愛を持つ ・議会傍聴に出かける	
7. 尊敬する政治家は？	
特になし	
8. パートナーの有無(事実婚を含む)※該当するものに、○をお願いします	
(有) 無	
(パートナー有の場合) パートナーの職業	会社員 ・ 公務員 ・ (自営業) ・ その他